平成26年度の 主な事業と予算

歳

出

総額の約4割を占めていま 億6693万円と歳出予算 過去最大の予算です。震災 対応にかかる事業費は、27

当初予算の規模としては 。村民の早期帰還、一人ひ

5つの基本方針に沿って予算の については、6 配分を行っています。(主な事業 させる予算として、復興計画の とりの早期復興を何よりも優先

に比べ1

億2337万円

6%)の増となっています。

の会計があり、これらの総額 国保や介護保険、水道など6つ

4

1万円で、前年

計とは分けて設けた会計です。 定の収入で行うために、一般会

特別会計は、特定の事業を特

村民一人ひとりの復興に寄り添い、

その他

1.3%

消防費

2.2%

1億3,807万円

土木費

3:5%

2億1,475万円

衛生費

7.9%

4億8,985万円

公債費

31.4%

5億5,537万円

労働費

9.0%

農林水産業費

6億5,125万円

10.5%

5億4,096万円

特別

会計

7,752万円

商工費

0.9%

歳出

61 億 8,800 万円

民生費

15.5%

9億5,812万円

5.462万円

教育費

31.4%

13億2,859万円

総務費

19.1%

11億7,890万円

帰村への道筋とする予算に

一般会計 61億8,800万円

平成26年度

復

向

かる 事 業費 は 約 4

可決成立しました。一般会計予算は61億8800万円で、

平成26年度当初予算は、平成26年第2回村議会定例会で3月19日に

加です。(金額は端数処理をし、万単位にしています) 1%の増加で、当初予算の規模としては過去最大です。 特別会計予算を合わせた総額は、8億5941万円で、

20

・5%の増

前年度比27

0.3% 0.3% 財産収入 諸収入 797万円 1億3,358万円 2.2% その他② 1,175万円 村税 2億6,300万円 0.2% 地方交付税 21億1,000万円 自主財源 15.5% 繰入金 11億3,138万円 歳入 18.3% 61 億 8,800 万円 その他(1 1億3,560万円 依存財源 2.2% 村債 5億870万円 県支出金 8.1% 11億3,132万円 18.3% 国庫支出金 7億1,540万円 11.6%

寄付金

2,117万円

使用料および手数料

1,813万円

谷会計の予算額							
	会計別	26 年度予算額 (A)	25 年度予算額 (B)	増減 (A)/(B)			
特別会計	一般会計	61 億 8,800 万円	48 億 7,000 万円	127.1%			
	国民健康保険特別会計	10 億 8,799 万円	10 億 4,508 万円	104.1%			
	簡易水道事業特別会計	1億0,854万円	1億1,261万円	96.4%			
	農業集落排水事業特別会計	4,230 万円	4,472 万円	94.6%			
	介護保険特別会計(事業勘定)	9 億 6,949 万円	8億8,573万円	109.5%			
	介護保険特別会計 (サービス勘定)	551 万円	550 万円	100.2%			
	後期高齢者医療特別会計	5,758 万円	5,440 万円	105.8%			
合計		84億 5,941 万円	70 億 1,804 万円	120.5%			

タ合計の予質頻

万円等を充当します。	復興交付金基金等から11億3138	なりました。繰入金は、東日本大震災	比5億5568万円の増(53・9%)と	自主財源は15億8698万で、前年
-------------------	-------------------	-------------------	---------------------	-------------------

歳 入

金) は、46億102万円で、前年度に比 なったものです。 した。これは村債や国庫支出金が増額と へ、7億6231万円の増(19・9%)で 依存財源(国や県から入ってくるお

別交付税の増によるものです。 円の増(8・2%)であり、震災復興特 ・千万円で、前年度に比べ、1億6千万 村債は、5億870万円で前年比3 歳入の柱となる地方交付税は、 21 億

事業等の増によるものです。

なりました。これは、公民館建替建設 億2920万円の増(183・4%)と

平成26年4月号 広報 いけるて 広報 いける 平成26年月4月号